

平成29年度決算について

当初213億5,000万円でスタートした予算は、7回の補正を行い、1億8,774万9千円を増額し、また前年度からの繰越額5億5,816万円を加え、最終的には、220億9,590万9千円となりました。

こうした財政状況の中、『幸福度日本一のまちづくり』を目指し、「歳入に見合った歳出構造」、「選択と集中」の考えのもと、施策の積極的かつ効率的な推進に努めました。

結果、前年度に比べ、歳入決算額は5億5,540万7千円の減少、歳出決算額は8億8,984万7千円の減少となりました。本年度の特徴として、市債発行額の抑制や普通交付税の合併算定替による段階的な縮減の影響等により歳入が減少しましたが、新所原駅周辺まちづくり事業や住吉命山整備事業などを着実に実施するとともに子育て支援事業や産業振興事業を推進しました。

I 決算の状況

1. 決算規模

平成29年度の一般会計は、

歳入	217億9,611万5千円（前年度223億5,152万2千円）
歳出	203億4,795万3千円（前年度212億3,780万0千円）

となり、前年度に比べ歳入2.5%の減少、歳出4.2%の減少となりました。

歳入歳出差引額（形式収支）14億4,816万2千円から繰越明許費の翌年度へ繰り越すべき財源1億269万2千円を差し引いた実質収支は、13億4,547万円で、単年度収支は、3億3,663万7千円となりました。

表－1 最近5か年の収支状況

（単位：千円）

区 分	H 25年度	H 26年度	H 27年度	H 28年度	H 29年度
歳 入 決 算 額	22,270,125	23,928,626	22,447,488	22,351,522	21,796,115
歳 出 決 算 額	20,666,887	22,612,342	21,061,061	21,237,800	20,347,953
歳入歳出差引額 （形式収支）	1,603,238	1,316,284	1,386,427	1,113,722	1,448,162
翌年度へ繰り越す べき財源	326,959	88,029	79,620	104,889	102,692
実 質 収 支	1,276,279	1,228,255	1,306,807	1,008,833	1,345,470
単 年 度 収 支	23,130	▲ 48,024	78,552	▲ 297,974	336,637
積 立 金	482	862	1,066	658	319
繰 上 償 還 金	0	0	0	0	0
積立金取崩し	1,197,882	376,706	92,384	104,189	313,443
実質単年度収支	▲ 1,174,270	▲ 423,868	▲ 12,766	▲ 401,505	23,513